

扉 Doors

扉を開いた音楽家

昨年に引き続き、
覚園寺 ×5 人の音楽家が帰ってくる

鎌倉の文化と人と街をつなげる
プチトランの ONE-H@ND-RED 企画第3弾

Bach
Beethoven
Chopin
Queen



徳永 洋明
(ピアノ 編曲)



徳永 桃子
(メゾソプラノ)



馬場 祥子
(ピアノ)



清岡 優子
(ヴァイオリン)



福井 綾
(チェロ)

2019年11月9日(土) 開演 14:00 開場および拝観 12:40

覚園寺

神奈川県鎌倉市二階堂421

鎌倉駅東口バスのりばより「鎌倉宮(大塔宮)」行きバスに乘車、
終点「大塔宮」下車。徒歩約10分。

チケット代/拝観料 大人 ¥7,000 こども ¥3,500 (3才以下無料)

前売り 大人 ¥6,500 こども ¥3,000 (2019年10月下旬まで)

主催：一般社団法人 petit train (プチトラン)

ご予約・問い合わせ 090-7308-0716 petittrainkamakura@gmail.com

Doors



鎌倉の名寺・覚園寺を舞台に、鎌倉を代表する音楽家たちが、バッハからクワインまで音楽の新しい扉を開いてきた数々の名曲を演奏します。

“100年後の鎌倉のために手をつなぐ”を合言葉に鎌倉の歴史と文化と才能が手を繋ぎます。最高の舞台で音楽に酔いしれる非日常体験をお楽しみください。



徳永 洋明
(ピアノ 編曲)



東京藝術大学音楽学部作曲科を卒業。中学三年生で母校湘南学園創立55周年「祝典序曲」を作曲(広上 淳一指揮 読売日本交響楽団により初演)。第7回表奏堂日本歌曲コンクール作曲部門第二位。「2 agosto」国際作曲コンクール(於・イタリア、ボローニャ)においてクラリネット協奏曲「Charnismisimo」が第三位を受賞。2013年度文部省芸術振興大賞受賞作品「2233歳」の音楽を担当する。日本作曲家協会会員。

徳永 桃子
(メゾソプラノ)



東京藝術大学音楽学部声楽科、同大学院修士課程修了。国際ロータリー財団奨学金。ならびにユニー国際交流基金を得て英国王立音楽院大学院課程を修了。フォーレ「レクイエム」モーツァルト「レクイエム」シューマン「ミニョンのためのレクイエム」ベートーヴェン「第九」のソロを務めるなど歌曲から宗教曲、オペラまで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。

馬場 祥子
(ピアノ)



北鎌倉女子学園高等学校音楽科卒業。東京藝術大学音楽科卒業。ボストン・ロンジー音楽院大学院修士課程をデュモン奨学金を得て首席卒業。第53回鎌倉市中学生音楽コンクール及び第13回かながわ音楽コンクール優勝。カーネギーホール及びニューヨークペヒシュタインオーディトリウムにてウィナーズデビューコンサートに出演。大阪国際音楽コンクールファイナルにおいてエスポワール賞受賞。

清岡 優子
(ヴァイオリン)



逗子市出身。清泉小学校・清泉女子学院中学高等学校・東京藝術大学を経て、同大学大学院修士課程室内楽専攻を首席で修了。第3回ヨコスカ・バイサイド・ポケット国際音楽コンクール優勝等、多数のコンクールで受賞。東京ムジーククライスコンサートミストレス。東京藝術大学管弦楽研究室非常勤講師。藝大フィルハーモニア管弦楽団第2ヴァイオリン奏者。

福井 綾
(チェロ)



神奈川県出身。2006年鎌倉学生音楽コンクールにてチェロ部門第二位。第16回長江杯国際音楽コンクール、アンサンブル部門第二位(一位無し)。東京藝術大学器楽科卒業。資生堂一宮城隼、山崎伸子の各氏に師事。現在オーケストラやミュージカルなど様々な分野で活動中。Quartet Pele、アンサンブル Musica Essenceメンバー。東京藝術大学教育研究助手。

program

バッハ=グノー アヴェ・マリア
ベートーベン 魔笛の主題による変奏曲
ラヴェル マ・メール・ロワ (マザーグース)